

株式会社DTP寄附講座 「知的財産権とビジネスモデル」

「第6回・株式会社Exii 近藤玄太様」

氏名：清水 快

学部：総合政策学部 学年：2年

学籍番号: 71504152

CNS: s15415ks

質問1: これまでExii自体はGoogleからの開発のための助成金やKibidangoといったクラウドファンディングで開発するための開発資金などを補うことをしてきましたが、実際にVCやエンゼルなどからの支援をいただくことを視野に入れていないのでしょうか。もしそうであれば、その理由についてぜひお聞きしたいと考えています。

質問2: 2013年7月に開催されたジェイムス ダイソン アワードのコンテストに3人で応募したきっかけが大学時代の研究テーマでもあった筋電義手とネット上では書いてありましたが、他に考えた大きな問題などがあればそれについて伺いたいと考えています。

質問3: 義手だけでなく、幅広くロボティックスの進展を会社のビジョンとして取り掛かりたいとネットではありますが、実際にはどのようにロボティックスが日常の中で近い未来で観れると思いますか。

質問4: 義手自体は細かなパーツで作り上げられている専門的なものである中で、3Dプリンターを利用することは万人向けであると相反するものを作成している中で、誰もが作れることを意識していないと考えています。むしろ周りには理解ができる人が作成するということはコミュニティを作り上げることが重要だと考えています。開発するだけでなく、OSSとしてコミュニティを構築するための度量区をされているのであればお聞きしたいです。

質問5: 義手を新たなHACKBerryなどを使用した人は「障害者」や「サイボーグ」ではなく、どのような名前が一番正しいのでしょうか。